

HOP, STEP, JUMP!

平成二八年神無月一日
1年C組
学級通信八号

合唱祭が終わり、フェスティバルもすべて終わりを告げました。中学生活初めてのフェスティバル、みなさんの心に残るものだったでしょうか。

文化祭・・・クラスでの出し物を決める時間。「模擬裁判」にクラスの大半が手を挙げたことが驚きでした。少ない時間の中で荒削りではありながらも、なんとか完成することができましたね。みなさんの普段見られない姿も多く見ることができました。



体育祭・・・一番心に残っているのは「10人11脚」と「大縄跳び」。本気で練習をしてくれたから、本気で勝たかったから、印象に残っているのだと思います。努力しても届きませんでした。あと一歩でした。あと一歩、何が足りなかったのでしょうか。どちらも足を揃えないと良い記録が出ませんね。きっとC組は、あと少しだけ足並みを揃える必要があるのかなと思いました。

合唱祭・・・合唱曲が『大切なもの』に決まったとき、正直クラスのイメージと違うような気がしていました。初めて1Cの歌声を聴いたのは体育館練習の時。感想は「上手だなあ。」

そして、練習を重ねるたびに上手になるみなさんを見て、次はどんな歌声になっているのだろうとワクワクするようになりました。上級生と合唱交流をして良い部分を学んでくれたら、と思い3Eと3Cと歌い合いをしましたね。

「頑張った」ではなく「頑張りが抜いた」と、いう人ほどフェスティバルは心に残るのかなと感じました。

